



## 行政、議会、地域社会…様々なDXを考える

## 身の回りのDXは過渡期ならではの混乱？ 一般質問の半分はDX関連項目

今回の一般質問のテーマに行政のDXを選びました。DXとはインターネットやパソコン等のデジタル技術で変革を行うことです。今年度末が、全国の自治体が国の定めた標準仕様の基幹システムに移行する期限となっており、その進捗が気になったのが発端です。

そこで改めて行政に係るDXを見てみると、多くの無駄や疑問があります。マイナ保険証に切り替えないでいたら、紙の保険証とまったく同じことが記載された「資格確認書」が届きました。だったら紙の保険証のままよかったと思います。

運転免許証の更新手続きでは、マイナ免許証の方は①番の窓口に並ぶ前にもう一段階別の手続きがありました。デジタルだから簡単なのかと思ったら、逆にひと手間かかります。レンタカーもマイナ免許証だけでは借し出さない会社があります。

## 町の行政や地域社会はどう変わる？

先に挙げた例は国の制度ですが、町の行政はどう変わるのでしょうか？ 役場に行かなくてもスマートフォンから申請手続きができる。これが一般的なイメージで、住民票や印鑑証明など一部の証明書は現在でもマイナンバーカードがあれば可能です。

## 一般質問の主題はDXによる町づくり

ただ9月の一般質問では、地域社会全体のあり方を含めて、まちづくりはデジタルでどう変わるかを問います。

単に窓口業務が紙から画面に代わるだけではなく、地域社会のあり方をどう変えていくのかについて確認します。

例えば、自治会役員のなり手不足という課題があります。公民館の予約や鍵の貸し出しをすべて自治会のホームページとスマホで行える仕組みを作れば、かなりの負担軽減になります。それを町がつくるのではなく、デジタル技術を生かしてボランティアや社会貢献の場を求めている人・団体がサポートできるようにします。川崎市などはすでに手掛けています。

町の南北交通の課題があります。バスやタクシーに乗りたいたいわけではなく、買い物など本当の目的は別です。スーパーの配達サービスは既にありますが、配送料金が割高です。間にAIを挟むことで配達ルートを効率化し配送料を分割することができるかもしれません。

## デジタルで防災行政も進化する

防災も変わります。酒匂川右岸土地改良区という団体が、監視カメラ画像をもとに遠

隔操作で水門の開け閉めを行っています。

ここと協定を結び、監視カメラで危険水位を超えた段階で自動的に警戒情報を町のLINE等で流せるようにすれば、休日夜間も即時の情報提供が可能になります。こうしたデジタルの力でどれだけ省力化し、便利なまちづくりができるか、町の展望を問います。

## 一般質問は今回も6名、約半数

9月議会は4日から始まりますが、今回も6名の議員が一般質問に立ちます。

私の他には佐々木議員もDX関連で、窓口業務がどう変わるのかがテーマです。

井上議員のマイナ保険証絡みの質問も、広くはDX関連です。

## 9月4日 9:00より登壇します

質問順	議員名	質問項目
9:00～午前中	山下 純夫	1. 本町のDXの進捗と今後の展望を問う
	清水 友紀	1. 伝統と文化の価値を高め、継承されるまちづくりを
	井上 慎司	1. マイナ保険証保有者への資格確認書の交付について問う 2. 町中北部から開成駅までの歩行者・自転車の交通安全対策について問う
13:30～午後	前田 せつよ	1. 町営住宅の維持管理及び方針を問う
	武井 正弘	1. 子育て支援・子育て環境のさらなる充実策について問う
	佐々木 昇	1. 窓口業務のデジタル進捗を問う

## 開成町議会のDXは？



DXということでは、議会もまたその途上にあります。法整備の時間差等の理由から、むしろ議会の方が遅れています。

先日も委員会で視察先への質問項目をまと

める話になりました。グーグルフォームという無料のソフトを使えば、自動で表にしてくれるので、その後並べ替えて項目ごとにまとめるのは数秒で終わります。ただ、この仕組みを使うためには、委員会条例の改正を本会議で決定する必要があります。これはある意味議会の宿命で仕方ない部分ですが、民間のスピードに慣れている私にはもどかしい思いがあります。

開成町議会全体で考えると、様々なオンライン化に対応するための準備にやっと着手しました。使用するシステムの想定がないままに条例や規則の改正を進めているので、

ずいぶん遠回りしている気がします。

昨年2月にICT特別委員会の委員長に立候補しましたが、慣習の壁に阻まれました。

あの時点でMicrosoft365+Teamsというシステムを想定していました。それにデジタル印鑑の仕組みを組み合わせれば、年間15万円程度で議会全体が動きます。本人確認やデジタルでの押印の問題など、今検討していることはすべてクリアしており、オンライン委員会も含めて今頃は実装できていた可能性もあります。会社員時代に導入を経験してるので有用性はわかっていました。なんとももどかしい思いです。

# 語り継げ不戦の願い

平和のつどい、兵器廃絶への道、撃沈した戦艦の乗員を人知れず慰霊する人・・・戦争や平和を考えた8月



特に戦後80年ということで多かったように思います。最近ではニュース不感症になり、テレビの中の、本当は近い出来事を遠くのことだと思いがちです。時間軸も同じで、戦後や原爆投下は遠い昔、ではなく今なお続いています。

移動中はスマホから離れようと思い、帰りに実家にあった本を一冊持ってきました。島一春の「天草灘に響け鎮魂の譜」です。私の実家がある牛深の沖合10Kmに軽巡洋艦 長良が沈んでいます。三百数十名の乗員も運命を共にしました。それを人知れず供養し続けた女性の生き様を描いた本です。そこには確かな不戦の誓いがありました。15日には「開成町 平和のつどい」に出ま

した。パネルディスカッションには高校生もパネラーとして登壇しました。語り部の育成がテーマとなりました。

夕方は小田原市で開催された講演「核兵器廃絶への道」へ。講師は長崎大学核兵器廃絶研究センター准教授 中村 桂子さんでした。松田町のご出身です。

後ろの席に高校生が座っていました。感想を訊くと「難しかった、普段あまり触れていないことなので」とのこと。

私の年代は、戦時中に育った親に戦争の話を身近に聴いて育ちました。しかし、既に親世代も戦争体験がありません。ここでも時を止めず語り継ぐことがテーマだと実感しました。

8月9日から熊本に帰省しました。最初に勤めた会社の同期と同期会を設定しましたが、そのうちの1人が『なんの用事もないけどその日はちょっと。被爆2世なので…』と不参加になりました。

8月6日、9日、15日と新聞でもテレビでも戦争や原爆の特集が目につきます。今年は

## 開成町参議院議員選挙投票分析

### 選挙区は立憲 牧山さんが1位堅守

7月20日投開票だった参議院議員選挙の開成町における詳細な投票結果が出ました。選挙区では牧山さんがトップで、脇さん佐々木さんと続きました。

私は当日開票立ち合いに行っており、公明党の佐々木さんと参政党の初鹿野候補が競っているとの事前予想を耳にしていたが、蓋を開けてみれば順当だなと思っていました。ところが神奈川県全体とは乖離があり、翌朝驚いたところです。

比例では自民党が1位で、4位に参政党が来ています。上郡5町で、参政党が3位までに入っていないのは開成町だけです。

そして表にありませんが、公明党のすぐ下にはれいわ新選組が入っており、日本保守党と共産党が僅差で競るなど、比較的左右のバランスの拮抗した状況でした。

### 若年層の関心を高めるには

また、町内の年代別の投票率も出ています。初めて選挙に行く人もいるであろう18歳では61.3%と6割を超えましたが、19歳になると53.0%まで下がります。一番低いのが20%弱の90代ですが、それを除くと20代の51.9%が最低です。

逆に最も高かったのは65歳で81.3%と8割を超えています。年代別では60代、70代だけが70%を超えていました。

### 選挙区の結果

候補者名	得票数	順位 (開成町)	順位 (選挙区全体)
牧山 ひろえ	1,650	1	1
脇 雅昭	1,599	2	3
佐々木 さやか	1,356	3	5
籠島 彰宏	1,303	4	2
初鹿野 祐樹	1,158	5	4

### 比例区の結果

政党名	得票数	順位 (開成町)	順位 (選挙区全体)
自由民主党	2,115	1	1
国民民主党	1,257	2	3
立憲民主党	1,244	3	2
参政党	1,095	4	4
公明党	808	5	5

### 7月の主な日程

1日	広報分科会 / 議員研修
2日	持続可能な議会のあり方検討会議
5日	あじさい剪定ボランティア
11日	議会運営委員会
16日	議会全員協議会 総務経済常任委員会
21日	清水議員集会参加
31日	議会運営委員会 持続可能な議会のあり方検討会議

### 東芝ストアー

LEC'S ユタカ  
ユタカデンキ

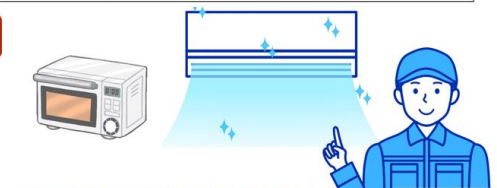
家電品の 販売 修理 工事

営業時間 9:00~19:00 定休日 日曜日

お見積もり承ります!

お問い合わせ大歓迎!お気軽にお電話ください。

0465-82-4502



買った後にちがいが判る電気屋です

詳しくはQRコードから



ご意見・ご感想をお待ちしています  
090 - 2259 - 4785  
sumio.yamashita2847@gmail.com

広告募集中  
2/9ページ2,000円  
詳細は問い合わせを

山下 すみお  
ホームページ



後援会  
申込み

